

令和2年度 学校法人松樹学園 事業報告

本部（事務局）

【教育理念】

「松樹の心」

日本古来の賢人たちは苦境に立たされた友に、松葉をそっと認めた文を送ったとされています。松が千歳その色を変えずに耐えぬく強靱な高潔さを尊び、励ましの言葉としたそうです。

「強靱で高潔な人格の形成」と、専門職としての「確かな技術と知識」をバランスよく備えた人材育成が学園の教育理念です。

【事業関係】

令和2年 4月 1日	入社式、辞令交付式
令和2年 4月 4日	入学式
令和2年 4月 6日	接遇研修
令和2年 5月 19日	監査会
令和2年 5月 23日	理事会・評議員会
令和2年 6月 15日～7月 10日	高校訪問①
令和2年 7月 14日	定例理事会
令和2年 7月 27日～8月 4日	高校訪問②
令和2年 7月 29日～1月 7日	職員健康診断
令和2年 9月 8日	定例理事会
令和2年 10月 30日～11月 9日	高校訪問③
令和2年 11月 10日	定例理事会
令和3年 1月 12日	定例理事会
令和3年 3月 12日	卒業証書授与式
令和3年 3月 20日	臨時理事会・評議員会・理事会

【職員状況】

(令和3年3月31日時点：人)

分類	項目	法人全体		本部（事務局）		信州介護福祉 専門学校		信州リハビリテーション 専門学校	
		2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
教員	正規職員数(出向含)	13	11	0	0	5	4	8	7
	非常勤職員数	49	46	0	0	2	2	47	44
	法人契約人数	3	3	0	0	0	0	3	3
	小計	65	60	0	0	7	6	58	54
事務員	正規職員数	5	3	5	3	(3)	(2)	(2)	(1)
	パート職員数	1	2	1	2	0	(1)	(1)	(1)
	小計	6	5	6	5	(3)	(3)	(3)	(2)
合計		71	65	6	5	7(3)	6(3)	58(3)	54(2)

※（兼務）となります。

【教育の目的】

学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づき、社会福祉士及び介護福祉士法（昭和 62 年法律第 30 号）に定める介護福祉士として必要な知識及び技術を教授するとともに、豊かな人間性を育て地域社会に貢献できる有能な人材を育成し、あわせて学生の教養を深め人格を高めることを目的とする。

【学事関係】

令和 2 年 4 月 4 日	入学式（新入生 9 名）
令和 2 年 4 月 6 日	接遇研修
令和 2 年 4 月 9 日～4 月 16 日	休校
令和 2 年 4 月 17 日	遠隔授業開始
令和 2 年 4 月 29 日	信州介護学校通信（第 17 号）発刊
令和 2 年 5 月 26 日	一部対面授業開始
令和 2 年 6 月 4 日	防災訓練①
令和 2 年 6 月 19 日	危機管理講話①
令和 2 年 6 月 23 日	通常授業開始
令和 2 年 8 月 8 日～8 月 16 日	夏季休暇①
令和 2 年 8 月 19 日	健康診断
令和 2 年 8 月 25 日～9 月 1 日	介護実習 I - ①
令和 2 年 9 月 12 日～9 月 28 日	夏季休暇②
令和 2 年 9 月 24 日	単位認定会議（1 年生 全員単位認定）
令和 2 年 10 月 1 日	後期授業開始
令和 2 年 10 月 8 日	防災訓練②
令和 2 年 10 月 31 日	1 年生保護者懇談会
令和 2 年 11 月 9 日～11 月 20 日	介護実習 I - ②・③
令和 2 年 11 月 26 日	第 1 回教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会
令和 2 年 12 月 4 日	危機管理講話②
令和 2 年 12 月 15 日～12 月 26 日	一部遠隔授業
令和 2 年 12 月 18 日	信州介護学校通信（第 18 号）発刊
令和 2 年 12 月 26 日～1 月 3 日	年末年始休暇
令和 3 年 1 月 31 日	第 33 回介護福祉士国家試験（2 年生不在のため受験者なし）
令和 3 年 2 月 18 日	第 2 回教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会
令和 3 年 3 月 3 日～3 月 31 日	春季休暇
令和 3 年 3 月 9 日	単位認定・進級判定会議（1 年生全員単位認定・進級）
令和 3 年 3 月 12 日	卒業証書授与式（介護は卒業生なし）
令和 3 年 3 月 26 日	第 33 回介護福祉士国家試験 合格発表日

【学生募集関係】

1. 学校説明会等実施状況

4月 25日 (土)	参加者	0名
5月 16日 (土)		3名
6月 6日 (土)		1名
7月 11日 (土)		4名
7月 17日 (金)		0名
8月 1日 (土)		3名
8月 17日 (月) 【個別】		1名
9月 5日 (土)		3名
11月 28日 (土)		8名
2月 27日 (土)		2名
3月 22日 (月)		1名
累 計		26名

2. 入学試験結果

(単位：人)

	定員	受験者	合格者	不合格者	辞退者	入学者
男	—	6	5	1	1	4
女	—	3	3	0	0	3
合計	30	9	8	1	1	7

3. 現役生・既卒者内訳

	受験者	合格者	(うち男)	(うち女)	辞退者
現 役	6	5	3	2	1
既 卒	3	3	2	1	0
合計	9	8	5	3	1

最終学歴	受験者数	合格者数	辞退者	入学者数
高校卒	6	5	1	4
大学卒	2	2	0	2
(外国)	(2)	(2)	(0)	(2)
大学中退	0	0	0	0
短大卒	1	1	0	0
(外国)	(1)	(1)	(0)	(1)
短大中退	0	0	0	0
専門学校中退	0	0	0	0
合計	9	8	1	7

4. 試験日別入試状況

入 試 日	区 分	受験者	合格者	辞退者
令和2年 7月 11日	AO	1	1	0
令和2年 8月 8日	AO	0	0	0
令和2年 9月 12日	AO	1	0	0
令和2年 10月 3日	指定校・推薦・一般・高校生特待	4	4	1
令和2年 11月 14日	指定校・推薦・一般	0	0	0
令和2年 12月 12日	推薦・一般・社会人特待生	0	0	0
令和3年 1月 16日	推薦・一般・社会人特待生	3	3	0
令和3年 2月 27日	推薦・一般・社会人特待生	0	0	0
令和3年 3月 11日	推薦・一般・社会人特待生	0	0	0
合 計 (男・女)		9 (6・3)	8 (5・3)	1 (1・0)
入 学 者		7		

5. 出身校別受験者状況

地域	出身校	受験生	合格者	備考
中 信	塩尻志学館高等学校	2	2	
	小 計	2	2	
南 信	茅野高等学校	2	2	
	つくば開成学園高等学校	1	0	
	箕輪進修高等学校	1	1	辞退
	小 計	4	3	
その他	長野国際文化学院	3	3	留学生 (フィリピン・インドネシア・中国)
	小 計	3	3	
合 計		9	8	合格者のうち1名辞退

【学生の在籍状況】

令和2年4月1日現在

1年生		2年生		合 計
男	女	男	女	
3	6	0	0	9

令和3年4月1日現在

1年生		2年生		合 計
男	女	男	女	
4	3	3	6	16

【卒業生の状況】

令和2年度卒業生 0名

【令和2年度 学校自己評価結果について】

1. 自己評価の目的

より良い学校運営と、家庭・地域との連携による開かれた学校づくりを目的に、教職員が学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について行う評価。

2. 自己評価の結果の概要

令和2年度は新学期開始直後より、新型コロナウイルス感染症への対応に迫られる年となりました。4月7日、全国民へ向けて「緊急事態宣言」が発出されました。これにより今までに経験したことのない未知の病気との戦いが始まりました。政治、経済の混乱だけにとどまらず、学業への影響も甚大です。

本校では、学校自己評価を行い、新型コロナウイルス感染症への対応や学業への影響も含め、学生支援の状況について振り返りを行いました。学生個別の面談や授業アンケート、保護者との懇談会やアンケートなど、さまざまな意見や要望そして想いを受け止めながら、学生ひとりひとりが、より安心して充実した学生生活を送れ、将来志高き介護福祉士となるよう、一層の改善と支援を図っていくものであります。

今年度は、従来から本校の特徴として掲げる接遇教育、少人数教育、関連法人の強力な支援を大切にしながらも、とりわけ実際に施設に赴き、自身で直接実感できる実習を大切にしながら指導を行いました。4月初旬より、密集せず人との接触をできるだけ避けることが国民の命題となったことにより学外での実習を実施することは困難を極めました。延期を繰り返し、一度は学内実習への振り替えも計画しましたが、人と人との関わりが学生にとって、どれほど大きいものか、それを身をもって知ってもらうことが大切と考え、できる限りの感染対策を行い、学生全員が無事に学外にて実習を受けることができました。

また、学内での授業においても、緊急事態宣言中もできる限り授業が滞ることがないように遠隔による授業を初めて行いました。不慣れた教員が多い中、対面での意思疎通をとることが難しい状況の中でも、先の見えない新型コロナウイルス感染症に対して、本学は遅滞なく授業を行うことができました。

分野	評価値 (前年度)	分野	評価値 (前年度)
1 教育理念・目標・人材育成等	3.33(3.56)	7 学生募集と受入れ	3.80(4.00)
2 学校運営	3.44(3.73)	8 財務	3.55(3.83)
3 教育活動	3.62(3.89)	9 法令等の遵守	3.68(3.93)
4 教育成果	3.53(3.44)	10 社会貢献	3.40(4.00)
5 学生支援	3.38(3.79)	11 意見要望の把握及びその活用	3.40(3.75)
6 教育環境	3.87(3.89)	全体平均評価	3.54(3.80)

3. 各分野に対する評価

11分野50項目について、教職員による4段階評価を行いました。昨年度と比較すると全体平均値は0.26ポイントの減となりました。点数がすべてではないと考えますが、この結果を教職員一同で再度共有し、来年度以降の学校運営に活かせればと考えます。別の見方をすれば、教職員一人ひとりが、今まで以上に自身を厳しく見つめなおした結果ともとれます。

4. 同時実施アンケート結果

上記アンケートに併せて、学生、保護者に対しアンケートを行った結果、良好な結果を得ることができました。

「学生による授業アンケート」	97.8% (前年度 94.6%)
「学生アンケート」	97.2% (前年度 91.9%)
「保護者アンケート」	82.6% (前年度 100%)

5. 今後に向けた取り組み

令和2年度は退学者が一人もでておりません。学外実習に出る前の学生の不安な表情と実習終了後の帰校してきた自信と笑顔あふれる学生の表情を見比べると、資格取得のためだけの勉強ではなく、将来自分が何のために、何をするために今学んでいるのかをそれぞれ感じてくれているものと信じます。

また、国家試験対策授業についても昨年以上に時期を早め、日本人だけではなく、海外からの留学生においても途中でくじけることなく最後までやり遂げる授業を編成し実施していく所存です。

介護福祉士実務者研修

【受講生の在籍状況】

第1期（令和2年4月開講 定員30名）

（ ）・・・令和元年度

保有資格	受講者数	修了者数	国家試験 受験者数	国家試験 合格者数	不明者数	備考
無資格	0(1)	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)	
初任者研修	7(2)	7(1)	4(1)	2(1)	3(0)	
訪問介護養成研修3級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
訪問介護養成研修2級	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	未受験1名
訪問介護養成研修1級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
介護職員基礎研修	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
合計	8(3)	8(2)	4(1)	2(1)	3(0)	

第2期（令和2年7月開講 定員30名）

（ ）・・・令和元年度

保有資格	受講者数	修了者数	国家試験 受験者数	国家試験 合格者数	不明者数	備考
無資格	0(1)	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)	
初任者研修	8(8)	8(7)	7(7)	5(6)	0(0)	未受験1名
訪問介護養成研修3級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
訪問介護養成研修2級	1(2)	1(2)	0(2)	0(2)	0(0)	未受験1名
訪問介護養成研修1級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
介護職員基礎研修	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
合計	9(11)	9(10)	7(9)	5(8)	0(0)	

第3期（令和2年10月開講 定員30名）

（ ）・・・令和元年度

保有資格	受講者数	修了者数	国家試験 受験者数	国家試験 合格者数	不明者数	備考
無資格	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
初任者研修	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
訪問介護養成研修3級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
訪問介護養成研修2級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
訪問介護養成研修1級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
介護職員基礎研修	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
合計	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	

第4期（令和3年1月開講 定員30名）

（ ）・・・令和元年度

保有資格	受講者数	修了者数	国家試験 受験者数	国家試験 合格者数	不明者数	備考
無資格	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
初任者研修	0(1)	0(1)	0(1)	0(1)	0(0)	
訪問介護養成研修3級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
訪問介護養成研修2級	0(1)	0(1)	0(1)	0(1)	0(0)	
訪問介護養成研修1級	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
介護職員基礎研修	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
合計	0(2)	0(2)	0(2)	0(2)	0(0)	

年間総合計数

（ ）・・・令和元年度

開講時期	受講者数	修了者数	国家試験 受験者数	国家試験 合格者数	不明者数	合格率
1期（平成2年4月開講）	8(3)	8(2)	4(1)	2(1)	3(0)	50.0(100)%
2期（令和2年7月開講）	9(11)	9(10)	7(9)	5(8)	0(0)	71.5(88.9)%
3期（令和2年10月開講）	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	－(－)%
4期（令和3年1月開講）	0(2)	0(2)	0(2)	0(2)	0(0)	－(100)%
合計	17(17)	17(14)	11(12)	7(11)	3(0)	63.7(91.7)%

介護福祉士国家試験対策セミナー

【受講生の在籍状況】

（ ）・・・令和元年度

受講者数	修了者数	国試 受験者数	国家試験 合格者数	不明者数	合格率
4(1)	4(1)	4(1)	4(1)	0(0)	100%(100%)

信州リハビリテーション専門学校

【教育の目的】

学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づき、理学療法士及び作業療法士法（昭和 40 年法律第 137 号）に定める理学療法士としての必要な知識及び技術を教授するとともに、豊かな人間性を育て地域社会に貢献できる有能な人材を育成し、あわせて学生の教養を深め人格を高めることを目的とする。

【学事関係】

令和 2 年 4 月 4 日	入学式（新入生 40 名）
令和 2 年 4 月 6 日	接遇研修
令和 2 年 4 月 7 日	前期授業開始
令和 2 年 4 月 9 日～	休校
令和 2 年 4 月 20 日～ 4 月 22 日	個別面談（学年毎 オンライン）
令和 2 年 4 月 23 日	遠隔授業開始
令和 2 年 5 月 21 日	危機管理講話（2・3 年生 オンライン）
令和 2 年 5 月 25 日～ 6 月 19 日	学年毎の分散登校
令和 2 年 5 月 26 日	危機管理講話（1 年生 オンライン）
令和 2 年 6 月 5 日～ 7 月 31 日	臨床実習 I（3 年生 8 週間 学内実習）
令和 2 年 6 月 11 日	総合防災訓練①（1・2 年生 地震想定）
令和 2 年 6 月 22 日	全学年登校にて通常授業（体育館、実習室使用） 学校通信「信リハ通信」第 15 号発行
令和 2 年 7 月 6 日～ 7 月 13 日	理学療法概論実習（1 年生 学内実習）
令和 2 年 7 月 7 日～ 7 月 9 日	電車不通により休校
令和 2 年 7 月 25 日	午前 1 年生保護者懇談会① 午後 2 年生保護者懇談会①
令和 2 年 7 月 28 日・29 日午前	電車不通により休校
令和 2 年 7 月 31 日	プール清掃（業者委託）
令和 2 年 8 月 5 日	健康診断（1 年生）
令和 2 年 8 月 8 日	学校関係者評価委員会①
令和 2 年 8 月 12 日	健康診断（3 年生）
令和 2 年 8 月 24 日～ 10 月 16 日	臨床実習 II（3 年生 8 週間）
令和 2 年 9 月 2 日	健康診断（2 年生）
令和 2 年 9 月 5 日	教育課程編成委員会① 学校関係者評価委員会②
令和 2 年 9 月 23 日	後期授業開始
令和 2 年 10 月 9 日	1 年生保護者懇談会②
令和 2 年 11 月 2 日	3 年生保護者懇談会①
令和 2 年 11 月 12 日	総合防災訓練②（全学年 火災想定）
令和 2 年 11 月 30 日～ 12 月 4 日	見学実習（1 年生 1 週間）
令和 2 年 12 月 18 日	2 年生保護者懇談会②
令和 2 年 12 月 23 日	危機管理講話（全学年）
令和 3 年 1 月 14 日	学校通信「信リハ通信」第 16 号発行
令和 3 年 1 月 23 日	教育課程編成委員会② 学校関係者評価委員会③（オンライン）
令和 3 年 1 月 25 日～ 2 月 12 日	評価実習（2 年生 3 週間 施設 16 名 学内 13 名）
令和 3 年 2 月 21 日	第 56 回理学療法士国家試験（愛知県）
令和 3 年 3 月 12 日	卒業証書授与式
令和 3 年 3 月 23 日	第 56 回理学療法士国家試験 結果発表

【学生募集関係】

1. 学校説明会等実施状況

5月30日(土) オンライン	参加者	27名
6月20日(土) 2部制(午前午後)		45名
7月18日(土)		32名
8月12日(火)		51名
9月5日(土)		23名
11月7日(土)		11名
3月21日(日) 午前対面 午後オンライン		22名
	累 計	211名

2. 入学試験結果

(単位：人)

	定員	受験者	合格者	不合格者	辞退者	入学者
男性	—	60	26	34	0	26
女性	—	22	14	8	0	14
合計	40	82	40	42	0	40

3. 現役生・既卒者内訳

	受験者	合格者	(うち男)	(うち女)	不合格者	辞退者
現役	76	38	24	14	38	0
既卒	6	2	2	0	4	0
合計	82	40	26	14	42	0

最終学歴	受験者数	合格者数	辞退者	入学者数
高校卒	78	38	0	38
大学卒	3	1	0	1
大学中退	0	0	0	0
短大卒	1	1	0	1
短大中退	0	0	0	0
専門学校卒	0	0	0	0
専門学校中退	0	0	0	0
大学入学資格検定合格	0	0	0	0
合計	82	40	0	40

4. 試験日別入試状況

入 試 日	区 分	受験者	合格者	辞退者
令和2年 7月18日	AO	7	4	0
令和2年 8月12日	AO	9	3	0
令和2年 9月12日	AO	17	2	0
令和2年 10月 3日	指定校・学校推薦・高校生特待	25	22	0
令和2年 10月24日	推薦・一般・高校生特待・社会人特待	18	8	0
令和2年 11月22日	推薦・一般・高校生特待・社会人特待	6	1	0
令和2年 12月12日	推薦・一般・高校生特待			
令和3年 1月16日	推薦・一般・高校生特待・社会人特待			
令和3年 2月 7日	推薦・一般・高校生特待・社会人特待			
令和3年 3月 5日	推薦・一般・高校生特待・社会人特待			
合 計 (男・女)		82(60・22)	40(26・14)	0(0・0)
入 学 者		40		

5. 出身高校別受験者状況

地 域	出 身 校	受験生	合格者	備 考
北 信	第一学院高等学校	1	0	
	長野東高等学校	1	0	
	松代高等学校	4	1	
	小 計	6	1	
東 信	上田西高等学校	1	1	
	小諸商業高等学校	1	1	
	小 計	2	2	
中 信	梓川高等学校	3	1	
	池田工業高等学校	1	1	
	大町岳陽高等学校	4	2	
	木曾青峰高等学校	1	1	
	塩尻志学館高等学校	8	3	
	田川高等学校	3	3	
	東京都市大学塩尻高等学校	5	0	
	豊科高等学校	1	0	
	松商学園高等学校	5	3	
	松本蟻ヶ崎高等学校	1	1	
	松本工業高等学校	1	1	
	松本国際高等学校	1	1	
	松本第一高等学校	4	3	
	松本筑摩高等学校	4	0	
小 計	42	20		
南 信	赤穂高等学校	1	1	
	阿南高等学校	1	0	
	岡谷工業高等学校	3	2	
	岡谷東高等学校	7	4	
	岡谷南高等学校	2	2	

	上伊那農業高等学校	1	0	
	下諏訪向陽高等学校	12	7	
	諏訪二葉高等学校	1	0	
	箕輪進修高等学校	2	0	
	小 計	30	16	
県 外	山梨県立駿台甲府（通信）	1	0	
	山梨県立韮崎高校	1	1	
	小 計	2	1	
合 計		82	40	

【学生の在籍状況】

令和2年4月1日現在

1年生		2年生		3年生		合 計
男	女	男	女	男	女	
27	13	24	7	23	5	99

令和3年4月1日現在

1年生		2年生		3年生		合 計
男	女	男	女	男	女	
26	14	26	14	23	4	107

【卒業生の状況】

第56回国家試験結果（令和3年2月21日実施）

	出願者	受験者	合格者	不合格者	合格率（全国）
新 卒	28	27	25	2	92.6%(86.4%)
既 卒	2	2	1	1	50.0%(23.9%)
合 計	30	29	26	3	89.7%(79.0%)

令和2年度卒業生

就職状況

	H30 入学者		同期退学者		同期留年者		R2 卒業生		就職希望者		就職者	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	28	9	7	4	2	0	22	5	22	5	19	5
合 計	37		11		2		27（留年者3）		27		24	

求人件数 （件）

長野県内	25
県 外	310
合 計	335

就職先・進路一覧

国家試験合格者（施設名：五十音順）

令和2年度卒業生

地 域	就 職 先	人 数
東 信 1名	鹿教湯病院	1
北 信 1名	竹重病院	1
中 信 4名	相澤病院	1
	松本中川病院	2
	介護老人保健施設 ローズガーデン	1
南 信 7名	医療法人 こまくさ会	1
	上伊那生協病院	1
	介護老人保健施設 かりんの里	1
	諏訪共立病院	2
	諏訪湖畔病院	1
	高原医院	1
県 外 11名	一宮温泉病院	1
	医療法人社団 鎮誠会	1
	甲州リハビリテーション病院	1
	巨摩共立病院	1
	新松戸中央総合病院	1
	セコメディック病院	1
	銭田治療院	1
	多摩北整形外科病院	1
	鶴巻温泉病院	1
	東所沢病院	1
	よこすか浦賀病院	1
合 計		24

【令和2年度学校自己評価結果について】

1. 自己評価の目的

より良い学校運営と、家庭・地域との連携による開かれた学校づくりを目的に、教職員が学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について行う評価。

2. 自己評価の結果の概要

本校教職員が対象で、11分野50項目のアンケート形式で、4段階評価（4：良く取り組んでいる、3：まあまあ取り組んでいる、2：あまり取り組めていない、1：全く取り組めていない）にて行いました。結果は下表の通りとなりました。

分 野	評価 (前年度)	分 野	評価 (前年度)
1 教育理念・目標・育成人材像等	3.70 (3.52)	7 学生募集と受け入れ	3.88 (3.86)
2 学 校 運 営	3.72 (3.44)	8 財 務	3.90 (3.64)
3 教 育 活 動	3.90 (3.67)	9 法令等の遵守	3.94 (3.91)
4 教 育 成 果	3.53 (3.22)	10 社 会 貢 献	3.75 (3.62)
5 学 生 支 援	3.64 (3.45)	11 意見要望の把握及びその活用	3.73 (3.56)
6 教 育 環 境	3.83 (3.67)	全体平均評価	3.77 (3.60)

3. 各分野に対する評価

概ね良好な評価結果でした。例年は50項目の内に評価値が3.0より低い項目（昨年度は3項目）がみられますが、今回はありませんでした。中でも「3教育活動」「8財務」「9法令等の遵守」の評価は高く、具体的には、教育目標を掲げ人材を育成するべく取り組んでいる、新カリキュラムで臨んでいる、財務情報の公開も含め管理されている、設置基準等を遵守し、学則も適正かつ実情に即している、本結果を公表しているなどが高評価項目となっています。

「4教育成果」では、卒業生・在校生の社会的活躍及び評価の把握についての項目が3.10でした。卒業生への支援体制の強化対策として、卒後の繋がりを現状より高める必要があります。同窓会を通じて情報交換の機会が持てることと把握等にも繋がり、今後の課題といえます。

4. 同時実施アンケート結果

併せて学生、保護者に対し3種のアンケートを行いました。満足度（満足している・やや満足している、良くあてはまる・まあまああてはまる）は、以下の通りです。

「学生による授業アンケート」 94.5%（前年度 91.7%） 「学生アンケート」 91.1%（前年度 81.8%）
「保護者アンケート」 94.7%（前年度 94.7%）

5. 今後に向けた取り組み

自己評価だけでなく、授業や学生・保護者への結果も満足度が向上していました。こちらからの一方向対応にならぬよう、また、初動が遅れないよう臨んできました。コロナ禍での授業対応が、早期から課題と遠隔により実施できたことは評価されていました。遠隔機能は、今後の授業や説明会でも有効活用していきます。実習やボランティアなど学外での学びや、地域活動への参加はできませんでしたが、可能となれば一層力を入れて取り組んでいきます。新カリキュラムにより知識の定着を図り、学生一人ひとりの個性を捉えた対応と、初心を貫徹できるよう関わります。今回の結果を真摯に受け、より良い学校運営に努めてまいります。